高大園同窓会報

発行
大阪府立園芸高等学校大園同窓会
〒563-0037 池田市八王寺2-5-1
印刷
株式会社 サラト
〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172
電　話　079-284-1380

校歌

銀杏の木陰
　道ひろく
真理にひらく
　知慧の門
みのりゆたかに
いま結ぶ
　木の実尊き掌
幸ありわれら
われらが腕
土のかおりも
　さわやかに

ご挨拶

大園同窓会　会長　小南　修身

大園同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご清祥にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

この３年の間、猛威を振るった新型コロナウイルスも４回目を迎えた今春には、ようやく終息の気配が見えてきました。

この間、私たちの行動は自粛を余儀なくされていましたが、昨年後半からは徐々に規制が緩和され、普段の生活を取り戻しつつあるなか、５月８日には感染症法上の分類も「５類」に移行され、原則インフルエンザ並みの対応となり、マスクも基本自主着用に替わりました。

この法的位置付けによって、コロナウイルスが消滅したものではありませんが、今夏の異常な高温猛暑のなか、マスク着用される方の数はだんだんと減少し、少しずつではありますが罹患者数の増加が見られ、秋以降に第９波の到来を予測される識者もおられます。

また、これまで感染患者の深刻な後遺症が多く発生しているという報告があるなか、将来にわたってコロナウイルスと共存する方法を、これまで以上に模索していかなければならないと思われます。

ともあれ、人々の動きを制限する方針から活動へとシフトされたことは、私たちには待ちわびた施策であったと思うところです。旅行業界も訪日外国人客の回復により賑わいを取り戻しつつあるなか、中国の訪日団体旅行も日本の規制が撤廃され、我々日本人も国内外の旅行を楽しむことができる状況となりました。

このようななか、昨年度は会員の皆様に年会費の改正引上げ、また新たに導入させていただきました賛助者の募集など、ご負担に伴うお願いをさせていただきましたところ、多くの皆様方のご理解を賜りましたことに改めてお礼を申し上げるところでございます。

おかげさまで同窓会会計として単年度収支の厳しき状況から脱却し、更に創立１１０周年に向けての事業の展開を園芸高校と協議をさせていただこうと思うところでありますので、特に今年度におきましても新規・継続を問わず賛助金を賜りますようにお願いをするところでございます。

伝統ある園芸高校、特に実験・実習を伴う農業高校としての日本の農業施策の推進役としての園芸高校の果たす役割は大であり、今後を期待するところであり、我々同窓会としても出来る限りのお手伝いをしてまいる所存でございます。

このような中、今年も進学・就職等の卒業生の各進路は順調であり、喜びをもって報告を戴いています。

私たち大園同窓会においても、生徒を中心とした母校が、より発展していただきますように、役員一同努力を続けてまいる所存ですので、今まで同様同窓会会員皆様方のより一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

一つひとつを母校の伝統に
～一人ひとりが輝ける学校へ～

大阪府立園芸高等学校　校長　神　絵里香

大園同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育活動に対しまして、多大なご協力とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年５月から新型コロナウイルス感染症が５類に分類されたことから、学校教育もやっと正常化することができるようになってきました。そのため、学校の内外の活動も、より一層活発になってまいりました。

６月には、体育祭も実施いたしました。前日までの雨のため、開始時間を遅らせグランドコンディションを整えてからの実施となりました。その際、教職員のみならず、多くの生徒自らが一輪車を上手に操り、率先して土を入れ、ならしてくれている様子を見るにつけ、「さすが農業高校生だな。上手い！」と当たり前のことを感心いたしました。そして、本校の生徒は、縁の下の力持ちとして見えないところでも小さな努力や配慮をすることができる生徒であることを改めて誇りに思いました。

また、農業クラブ連盟研究発表大会の激戦の校内予選を勝ち抜いた代表生徒は、７月の府大会も勝ち抜き大阪府の代表として３組の生徒が８月の近畿大会に進みます。これも日ごろの努力の成果として、誇るべきものです。さらに、昨年度は農業クラブの研究発表のみならず様々な学会発表の機会や日本学生科学賞など論文審査においても非常に優秀な成績を収めています。

そして、11月に実施しておりますます創立記念祭につきましては、従来の形に完全に戻しての実施の予定です。しかし、コロナウイルス感染症の影響で、完全実施をすることができていないこの３年間で失われたものも多く、ご不便やご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、なにとぞご容赦いただき、生徒の学習成果をご覧いただけたらと思います。そして、この創立記念祭は、多くの卒業生の方々が母校を訪れ、旧友や先生方との再会を楽しむことのできる貴重な機会でもありますので、ご来場いただき十分にその機会を生かしていただけたらと考えております。

今年度、本校はスクールミッションを定め『大阪府下最大の実習地を有し、将来の日本の食と農の発展や環境保全に貢献するスペシャリストの育成をめざす農業高校として、新たな産業に対応できる専門知識・技能を身につけ、たくましさ、自主自律の精神、協調性を備えた、地域に必要とされる人物を育成する。』としています。このミッションは、伝統ある園芸高校をさらなる発展へと進める目標として策定しており、生徒一人ひとりが輝くことができるよう、教職員上げて実現できるよう努力していく所存です。

最後になりますが、このスクールミッションを達成すべく、地域に信頼され、地域と共に育っていく学校をめざしてまいりますので、同窓会の皆様方には、母校の発展のために、種々のお力添えを賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

挨拶

大阪府立園芸高等学校
令和５年度　ＰＴＡ会長
稲田　政子

今年度、ＰＴＡ会長を務めさせていただいております、稲田政子と申します。

大園同窓会員の皆様におかれましては、平素よりＰＴＡ活動にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

５月８日に、新型コロナウィルスの感染症法上の位置付けが、これまでの「２類相当」から「５類」へ移行となり、様々な活動が再開されるようになりました。

園芸高校ＰＴＡにおきましても、今年度に入り、ブドウ狩りや社会見学等の行事に取り組んでまいりました。

今後も、記念祭や講習会等の行事を実施していく予定です。

記念祭におきましては、実に４年ぶりの飲食販売を予定しております。

コロナ禍前の活動経験に乏しく、様々な制約もある中、全てをコロナ禍前の様式へと戻すことは難しいですが、今出来ることを精一杯やらせていただこうと、皆で知恵を出し合いながら準備を進めております。

少しずつコロナ禍前の活動様式が戻ってきたことに喜びを感じるとともに、これからも子どもたちの一助となれるようなＰＴＡ活動を展開してまいりたいと考えております。

今後とも、ＰＴＡ活動へのご理解、ご教示、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和４年度 大園同窓会総会報告

令和４年度大園同窓会が、令和５年２月26日（日）午前11時より大阪府立園芸高等学校　本館１階会議室にて開催されました。

小南会長挨拶、神学校長挨拶につづき議案の審議に入り、１号２号議案について承認いただく。

◇ 第１号議案

令和４年　事業報告

１月	22日（土）	第１回役員会
２月	27日（日）	第２回役員会 総会
５月	25日（水）	学校長等交代による懇談会
５月	28日（土）	第３回役員会
６月	２日（木）	委託業者㈱サラトと協議
７月	16日（土）	会報編集会議
８月	27日（土）	第４回役員会
10月	15日（土）	会報46号発行
11月	13日（日）	創立記念祭
12月	10日（土）	第５回役員会
〈令和５年〉		
２月	26日（日）	第６回役員会
２月	26日（日）	同窓会総会

令和５年　事業計画（案）

３月	１日（水）	令和４年度生同窓会 入会式
３月	２日（木）	令和４年度卒業式
５月	下旬	第１回役員会・幹事会
７月	中旬	会報編集会議
８月	上旬	第２回幹事会・役員会 会報編集会議
10月		会報47号発行
11月	12日（日）	創立記念祭
12月	上旬	第３回役員会
〈令和６年〉		
２月	25日（日）	第４回役員会 同窓会総会
２月	29日（木）	令和５年度生同窓会入会式
３月	１日（金）	令和５年度卒業式

◇ 第２号議案　令和４年　会計報告

１．総　括

収入金額	4,805,610円
支出金額	2,174,410円
差引額（繰越金）	2,631,200円

２．収入の部　単価：円

項　目	金　額
繰越金	2,453,522
同窓会費（通常分）	171,000
同窓会費（協力金含む）	360,000
同窓会費（未入金分）	1,109,080
入会金	712,000
利　息	8
合　計	4,805,610

３．支出の部　単価：円

項　目	金　額
事務費	2,013,679
管理費	42,270
卒業式費	60,680
HP（ホームページ）	39,591
手数料等	18,190
合　計	2,174,410

＊年会費、並びに「賛助者」による賛助金制度について

令和４年から年会費を3,000円に改正させていただきました。
また、今年も賛助金制度の協力もよろしくお願いします。
（注意：納付書は２通り送付しますが、どちらか１つで振り込んでください。又、スマホ決済もできますので、ご利用ください。）

令和５年度同窓会総会のご案内

日　　時：2024年（令和６年）２月25日（日）11時00分

総会会場：学校１階会議室（予定）

議　　題：会計報告、事業実績報告、事業計画案等

懇親会の予定

同日13時30分より池田市民文化会館内において
（詳細は後日ホームページに掲載、各役員からも連絡します）
https://daiendosokai.com/

活動レポート　～箕面支部～

市民との共感を広げる箕面支部を目指して！

大園同窓会箕面支部は平成10年11月に中井馨支部長（故人）、北口和平副支部長（故人）を中心として会員数86名で誕生しました。箕面市民に園芸高校の存在を知って頂くために支部は主に２つの事業を継続してきました。

まずは箕面市の緑化事業に貢献するため、設立の翌年である平成11年から園芸高校で育てた花苗を箕面市に寄贈する事業です。今年はゴールデンウィーク前の４月26日に市長臨席のもとマリーゴールドやペチュニア、アゲラタムなど1、５００ポットを寄贈させて頂きました。

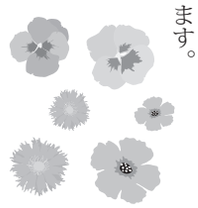
お子さんや保護者の方に花苗が大阪府立園芸高校の生徒が作ったことをアピールするためにラベルを作成し花壇に刺してもらっています。この事業で寄贈した花苗は確認が取れただけでも総数で４５、０００ポットになりました。今では、花苗寄贈が恒例行事となり、花苗は丈夫で配られた保育所や幼稚園等で初夏から長い期間園庭を飾ることから評判がよく幼稚園や保育所からの要望に応えきれない状況です。今後も会費が続く限りこの事業を続けたいと思っています。

そして、もう一つの事業は箕面市農業祭への参加です。11月に開催される箕面市農業祭に大園同窓会箕面支部・園芸高校のブースを確保し、同窓生が生産した大根や白菜、里芋、柚子等の販売に加え、園芸高校で生徒が作った野菜や果物、パンジーや葉ボタン等の苗、ジャムや味噌などの加工品も販売しています。特に園芸高校の生徒が作ったパンジー等の花苗やジャムや味噌など加工品の販売がこれを目当てに来るお客さんがいるほど好評で毎年ほぼ完売しています。当日は園芸高校の生徒さんが販売員として活動してくれることで、一時に押し寄せるお客さんに対応が出来ると共に、同窓生と在校生の交流の場にもなっています。

またコロナ禍前にはブース内に園芸相談コーナーを設け園芸高校教員や農家目線で野菜や花、庭木などの栽培方法の相談に応じるなど、事業の目的であった園芸高校の存在感は一定示せたと思っています。

箕面支部は、設立当初は参加会員も増え平成15年には会員数が97名になりましたが、その後は会員の高齢化が進み、会員数も激減しています。このままでは事業の継続も困難ではないかと思えるのですが、引き続き園芸高校や同窓会の存在を広くアピールするためにも頑張っていきたいと思います。

尚、卒業名簿では６００人にも上る卒業生がおられます。多くの卒業生の参加を頂き、園芸高校ここにあり！との意気込みで市民の皆さんに認識を深めて頂き、受験啓蒙の一翼にも貢献したいと念願しています。



電話インタビュー　今や「こけちゃっかー（屋根苔着車）」で　マスコミにも度々登場！

泉原　一弥さん　高29造（1977年卒）

① 現在の活動状況を教えて下さい。

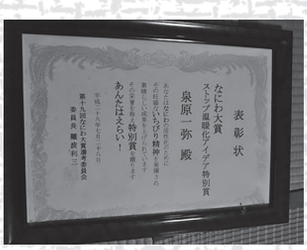
以下の役目を頂き関連する活動を行っています。

- 地球温暖化防止活動推進員（約10年以上の経験）
- NPO法人神於山保全クラブ会員（岸和田市新任教員研修等の講師役）
- NPO法人ラジオきしわだ番組審議会委員長
- 日本苔緑化研究所 所長
- 「やぁね、こけちゃっかー」考案者

② 幅広い環境活動を行っておられ、顕彰も受けておられますね！

受賞歴

- なにわ大賞
- グッドライフアワード
- その他



③ メディアにも出演して、環境保全、温暖化対策を訴えられています。

- テレビ、ラジオ、新聞、コニュニティー誌、雑誌等多数
- となりの「人間国宝さん」にも認定されています。
- 「government of japan」と言う日本国政府の公式ＳＮＳに評価され、情報を掲載してもらいました。
  「japan government izuhara kazuya」でヒットします。

④ 今後の夢と抱負をお願いします。

「やぁね、こけちゃっかー」を輩出しました。研究開発期間13余年。完成後12年経過。
この「やぁね、こけちゃっかー」を日本中、世界中に広めたいと取り組んでもいます。それと、今「苔テラリウム」にも力を入れ、ワークショップを開催しています。
詳しくは、ホームページをご覧下さい。
https://koketerariumu-sakuraya.net/

⑤ 園芸高校の卒業生として、益々のご活躍をお願いします。ありがとうございました。

ありがとうございました。

Mail de インタビュー

ぽぽっぽくらぶ

～ 松口 果歩、莉歩、歩佳さん　三姉妹 ～

松口 果歩、莉歩さん：高69バ（2017年卒）　松口 歩佳さん：高75環（2023年卒）

①「ぽぽっぽくらぶ」の名前の由来と三姉妹の紹介をお願いします。

「ぽぽっぽくらぶ」の名前の由来は、三姉妹の長女の果歩（かほ）、次女の莉歩（りほ）、三女の歩佳（あゆか）の名前に共通している「歩（ぽ）」を３つ並べて、「ぽぽっぽくらぶ」です。果歩と莉歩は双子で、歩佳とは６歳離れています。

三姉妹共、園芸高校の卒業生で、果歩と莉歩はバイオサイエンス科、歩佳は環境緑化科に在籍していました。

②現在の活動の様子を紹介して下さい。

現在の活動は、日本全国の水辺や野山などに出かけて、自然体験や生きもの観察、農業体験、環境イベントへの参加などを楽しんでいます。特に、琵琶湖・淀川水系の河川では、水質調査、清掃活動、外来種駆除活動にも参加しています。これらの自然体験や観察、エコ活動をまとめて発表し、環境大臣賞（２回）、環境大臣優秀賞、大阪府知事賞、大阪市長賞などの受賞も数多くあります。また、琵琶湖博物館アトリウムコンサートや近畿河川フォーラム、大阪自然史フェスティバル、京都環境フェスティバル、伊賀上野NINJYAフェスタ、藻川水辺まつりなどの環境イベントに出演し、コンサートやミニライブを行い、私達のオリジナルソングで自然の豊かさや大切さを伝える活動をしています。それらをFacebookで報告しています（「ぽぽっぽくらぶ」で検索して下さい）。

（ホームページ）
https://cyo.jp/popoppo.html

③皆さんそれぞれの高校時代の夢や様子などをお聞かせ下さい。

果歩と莉歩は、バイオ研究部で海藻からバイオエタノールを作成する研究をし、日本学生科学賞で１等を受賞しました＊１。

高校生当時の果歩と莉歩の夢は、エコツーリズムのネイチャーガイドになる事でした。歩佳は、ビオトープ部でバタフライガーデン造りや、測量部で平板測量競技会の全国大会に大阪府代表で出場しました。また、カラス被害を防除する研究にも取り組み、環境スピーチコンテストで最優秀賞を受賞しました。当時の歩佳の夢は、園芸高校の先生になる事で、現在、大学の教育学部に在籍し、夢に向かって勉強中です。

＊１　編集部注記：研究が受け継がれ後年特許取得に至る

④今の活動のきっかけや今後の夢や抱負を聞かせて下さい。

活動のきっかけは、小さい頃から自然や生きものが好きで、野山や川に出かけ、虫取りや魚釣り、バードウオッチングをして自然に親しんできました。そうした中で、魚や虫、鳥、植物などの生きものが、ゴミや外来種により危機的状況に陥っている事を知り、環境問題にも取り組むようになりました。また、果歩と莉歩が高校１年生の時、葦（よし）のテーマソングを歌う女性シンガーのオーディションに合格し、「葦（よし）ガールズ」として歌手デビューしました。歩佳も小学５年生の時「ぽぽっぽ忍忍隊」としてソロデビューし、その後、果歩と莉歩と合流して、現在の「ぽぽっぽくらぶ」が誕生しました。ＣＤを２枚（『古代湖浪漫物語』・『TENDER SMILE ～やさしい笑顔～』）リリースしています。

これからも活動を続け、自然のすばらしさを歌にのせて伝える自然派アーティストとして頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

事務局からのお願い

1．各クラス、学年で同窓生の名簿を保持または作成されている方にお願いします。
　名簿又はメール、Lineグループがあれば事務局までお申し出ください。
2．幹事の方にお願いです。幹事の方が入っているメール、Line・ZoomなどのSNSネットがあれば、同窓会のネットを構築したいと取り組んでいますので、お申し出ください。
3．コロナ禍後も油断することができません。今後、役員会や幹事会、ある場合には同窓会総会もSNSで開催することも考えられます。それぞれ、スマートフォンに該当アプリをインストールして頂き、ご準備・ご協力をお願い致します。
4．卒業アルバムや学生時代の物品等をご提出頂ける方はお申し出ください。
　110周年に向けて、歴史を物語る品々を保存していきたいと計画しています。

＊受付、ご連絡は下記のアドレスまで。
tad2629yama@gmail.com　山本
sachio.y.s1019@gmail.com　岡崎

＊http://daiendosokai.com/
ホームページ「お問い合わせ」でも受け付けています。

《造園の町「熊取町」》を語る

地元の広報からインタビューを受けました。

阪上　良雄さん
高28造（1976年卒）

江戸時代に書かれた「五畿内産物図会」によると、熊取町では上質の「赤土」とそこに群生する「黒松」が山をおおっており、明治末期頃よりこの黒松を観賞用として育て、剪定したことから植木職（造園業）が盛んになったと言われています。

その後、造園業は住宅開発と共に特に盛んになり、多い時で造園業者は150社を超え、自然に近い木の芽を活かした「熊取流ちらし」という松の剪定方法が行われていたようです。

町内で造園業を営む阪上良雄さんにお話しを伺い、造園業が盛んな町であることを象徴する『熊取駅』にスポットをあて、熊取町の造園業についてご紹介します。

▽花いっぱい、緑いっぱい、自然の魅力で人を呼べる熊取町に！

熊取町には、たくさんの造園業者があり、大阪で４つしかない切り花と鉢物の市場もあります。

私は熊取町の造園業を営む家に生まれ、府立園芸高校を卒業しました。

その後、植木の仕事を始めましたが、さらに勉強をするため九州の大学へ進学しました。卒業後は、熊本県で京都の庭づくりなどを学び、竹垣を手作りしたことなどが印象に残っています。

造園業者は、花については詳しくないという現実があります。そこで私は、花のことも、樹木のことも学び、園芸や造園など『全てができる職人』を目指してやってきました。

▽熊取駅への想いに！

熊取町は、地域の魅力づくりプロジェクトを立ち上げ、小学校の子どもたちと花を植えるなどの活動をしてきました。

熊取駅では、決められた一帯の部分を造園業者がボランティアで植栽の管理をしています。庭造りの仕事を受けたらそれで終わりではなく、維持管理を通じて、魅力ある駅を造園業者が力を合わせてつくっています。

その中で私は、熊取駅東側のシマトネリコや、西側の桜の植樹にも関わらせていただきました。駅の緑が皆さんの安らぎになるように、これからも力添えができたらと思います。

▽永楽ダム周辺への想い

私は、自然再生士でもあるので、先日、講習会で東京の国営昭和記念公園にも行ってきました。東京のこの公園では、人工的に流した川やコケ、植物で昔の川のような環境を作っています。

東京では、数億円もの費用をかけて緑道を造るという素晴らしい取り組みをしていますが、熊取町には、作らなくても永楽ダム周辺に自然がたくさんあります。永楽ダムの上には、せせらぎがあり、川が流れているため、ここを手入れすることで、人を呼べるような自然になると考えています。

そこで、熊取造園事業協同組合さん、花卉販売協会さん、グリーンパーク熊取さんの３者でＮＰＯ法人　永楽桜保存会を立ち上げました。これからどんな活動ができるかは未知数ですが、自然で人を呼べる里山づくりをしていきたいと思っています。

▽阪上　良雄さん

https://rsg.co.jp　株式会社ラウンド・スケープ・グリーン代表取締役／
NPO法人　永楽桜保存会　代表理事／一級造園施工管理技士・自然再生士

☆何でもご相談下さい。
住所：五門西３丁目18-17
【電話】0120-7-11087

～ 支部活動のお願い ～

大園同窓会は、100年を越える歴史の中で、同窓生の親睦を図り、先輩が後輩を次代の社会リーダーに育てようと、又、それぞれの地域の繁栄に貢献しようとの意気に燃えて支部を作ってきました。

当初は、池田市、箕面市、豊中市、川西市、宝塚市、伊丹市、猪名川町の学校周辺の７支部で活動してきました。

その後、100周年を期して支部長が決められる地域に支部を結成しました。現在、東京・関東支部、豊能能勢・分校支部、大阪南支部、高槻・島本支部、尼崎西宮支部、奈良県支部、九州にも支部を設けています。残念ながら学区制の変更や高齢化などで停止状態の地域もあります。

そこで、以下のご協力をお願い致します。

1．支部設置予定の地域で支部長もしくは世話人を引き受けて頂ける方を自薦・他薦してください。
　・茨木市、吹田市、枚方市、東大阪市、八尾市、大阪市、守口市、各道府県
2．再興を目指す地域で支部長もしくは世話人を引き受けて頂ける方を自薦・他薦してください。
　・宝塚市、伊丹市

☆支部長、世話人の役割
- 役員会への出席（年間２～３回）、同窓会総会への出席
- 所属の役員や幹事への声掛け
- 支部内の催し物の企画、実施等（出来るところから）
- 支部内の話題の取り上げ・報告（随時事務局へ提供）

☆各支部では、支部長の元に支部役員を募っています。
副支部長、支部書記、支部会計、支部女性部会、支部ユース部会等の委員

☆支部長等の連絡先は、事務局へお問い合わせください。
（昨年の会報で紹介済）

園芸 歴史列伝 第４回

京都の酒造文化を守り通した人生

佐々木 勝也 氏（高４ １９５２年３月卒業）

佐々木酒造株式会社　第３代社長・会長
京都酒業組合　元理事長

京都・洛中（旧京都市内）には、良質で豊富な地下水が変わりなく湛えられ、お茶の家元などはもちろんのこと、豆腐や湯葉、生麩など、水が命の産業は今も多く残っています。さらに御所のひざ元として全国から良質の米も集められた。正に酒造りにうってつけの地であった。室町時代には３００軒を超える酒蔵があったようである。その後、時代の変転と輸送の利便性などで伏見が大きく飛躍し、現在では３軒にまで減少した。その中で洛中唯一となった創立１３０年（１８９３年、明治26年）を迎える元気な蔵元がある。それが、佐々木酒造株式会社である。

第３代当主は、園芸高校の我々の先輩である。

１９５２年３月に卒業。その学生時代を語るものは、少なくなっている。

先月、資料庫から卒業アルバムが見つかった。同時に、当時を記憶している同級生とも連絡が取れた。

同級生の菊田正春（高槻市在住）さんは、「よく覚えています。目のクリっとした真面目な青年でした。当時は、池田に住んでおり、学業にも部活動（弁論部、演劇部）にも参加していました。茶目っ気もありよく記憶に残っています。卒業後は、家業を継ぐため大阪府立大学農学部醸造科に進学しました」と。

卒業アルバムの寄書を見ると「大志を持って！」さらに、柳の絵入りで「午後の授業は柳に風」と未来への向上心と共にユーモア溢れる一言を書き残している。全く言い得て妙であり、大人（教師）に対する一撃であったのかと思われる。

卒業アルバムより

寄書

家庭の教育方針が厳しく、お小遣いは自分で工面しなさいと。アルバイトや家業で工夫して収入を得たとも。

家業を継いでからは、蔵は二条城の北側、聚楽第（じゅらくだい）の跡地南端にあり、生粋の京都の酒蔵との自負と襟度を持って、「京都の商売は儲けることよりも続けることを考えろ」とか、「京都の老舗は１００年１５０年は鼻たれ小僧、３００年続いてやっと一人前」とそれこそ「大志を持って」の言葉通り、工夫、商品開発に努力に努力を重ね、佐々木酒造を確固とした会社に育てあげた。

次男　蔵之介さんと

ファミリーヒストリーを少し紹介。

佐々木勝也さんには３人のお子さんがいる。長男は、「飲んだら消えてしまうような商売は嫌」と、早々と東京の大学に進み建築士となった。後継を目された次男は、東京の大学の農学部で学び、その後、神戸大学農学部園芸農学科に進み「酒米」の研究に取り組むことに。勝也さんの次男に対するアドバイスは、「佐々木家は自分を始め話が上手くない。演劇部に入ってはどうか」というものであった。その通り進んだ次男に自分の高校時代の演劇の経験から芸名を贈った。その名こそ「佐々木蔵之介」であった。その後、ブレイクした現在の名優その人である。次男が後を継ぐと思って、自分のやりたい方向に進んでいた３男に後継の矢がたったのである。現在の第４代社長佐々木晃さんである。

後継が決まったことで勝也さんの大志は益々燃え、会長・社長で多くの品評会金賞を獲得し、次々とアイデアを凝らし、日本酒講座を開いたり蔵体験ツアーを企画したり銘柄飲み比べ販売機も設置された。

外部に対する発信もＳＮＳをフルに活用し、業界紙への掲載も度々ある。自身も京都酒造組合理事長として、京都の酒の未来の発展に尽くしきってこられた。

２０１６年10月　83歳で永眠された。

本年６月、敷地内に「徳川家康邸跡」が確認され石碑が建立された。死してなお、京都の伝統と文化を守ろうとする執念か。柳の傍から眺められているのかも知れない。

佐々木酒造株式会社　https://www.jurakudai.com/

園芸高校生徒活動近況報告

❀ バイオサイエンス科

様々なパンを作って販売しています。食品製造部では、様々なパンを開発して販売しています。

今売り出し中の商品は、本校産のB級ミカンの果汁を使用した「みかんクリームパン」と、大阪の泉北市で採れたECOレモンの香りを活かした「檸檬ドーナツ」です。

こちらは池田の栄町商店街で販売したところあっという間に売れてしまいました。他にも様々なパンや和菓子、クッキーも開発中です。記念祭で売り出すことを目標に頑張っています。

▲ 池田栄町商店街での販売

▲ 販売用のパン製造の様子

❀ フラワーファクトリー科

果樹専攻では、池田市固有の温州ミカンである、池田ミカンの栽培に16年前から取り組んでいます。池田ミカンは、収穫直後は酸味が強いので室で熟成させる、昔ながらのミカンですが、甘さを好む現代では栽培本数を減らしてきました。

現在、その酸味を活かし、柚子胡椒を生産、販売されている大阪の企業、株式会社柚子辛凛さんと連携し、池田みかんの青ミカンを加えた柚子胡椒の商品化に取り組んでいます。摘果の作業の際に廃棄するだけであった青ミカンに、新たな価値を見出すことで、資源の有効利用につながります。

▲ 青ミカンの処理中

▲ ㈱柚子辛凛さんと打合せの様子

❀ 環境緑化科

環境緑化科では日頃より、造園に関する知識や技術を学習し、授業で習得した技術を生かし、造園技能士検定の習得に励んでいます。造園に興味を持った生徒は放課後の時間を活用して門松作りも挑戦しています。

今年1月には仕上げ高2mの巨大門松を3対作成し、園芸高校正門前、池田城跡公園、みのおキューズモールに飾ることができ、多くの方に披露することができました。今後も造園学習を通して、ものづくりの楽しさを感じることのできる教育を継続していきます。

▲ 門松作りの様子

▲ 池田城跡に設置した門松

令和５年度創立記念祭開催のご案内

2023年（令和５年）11月12日（日）10時～15時

コロナ禍前の要領で開催する予定です。同窓会員、元教職員、PTA等のふるってのご参加をお願いします。
学習研究成果の発表、各種展示、野菜・生産品の販売、バザー・屋台等々、総力を挙げて準備します。
◎同窓会館を休憩所にあて簡単な飲物を用意しております。
懇談等にもご利用下さい。住所変更等の受付も行います。**＜幹事の方の立ち寄りをお願いします＞**
尚、詳細は学校ホームページ及び同窓会ホームページでご確認下さい。

・園芸高等学校　https://osaka-engei.ed.jp/　・大園同窓会　https://daiendosokai.com/

令和４年度進路状況

■令和４年度府立園芸高校卒業生徒の就職企業一覧

《学校紹介就職》

【園芸・農業・造園関係】
大阪北部農協（ＪＡ）、㈱トレーダー愛（2）、大阪中央青果、陽春園植物場、関西化工、サンポウ、阪神園芸（5）、京阪園芸、西武造園、乾造園、イサカ緑地、能勢カントリークラブ、アコーディアゴルフ

【製薬・化学関係】
沢井製薬（3）、太陽ファルマテック、健栄製薬、東洋紡（敦賀）（4）、住友化学、日澱化學、北港化学、ニチリン化学工業、王子イメージングメディア

【食品製造関係】
マリンフード（2）、ベル食品工業（2）、東洋製罐、日本盛（3）、伊藤ハム、第一屋製パン（2）、鶴屋八幡、寺本商店（2）、アサヒグループ食品

【運輸】
阪急電鉄、荒木運輸㈱、アートコーポレーション

【工業系製造】
ダイハツ工業、トヨタカローラ新大阪（2）、黒崎播磨（名古屋）、富士シート、金森合成樹脂、湯山製作所、島田工業、神崎合紙工業所、ＴＴＮコーポレーション（2）、フリーダム

【介護・看護助手】
アスモ介護サービス、社会福祉法人ウエル清光会、グリーンライフ、社会福祉法人大協会、みろくケアサービス、幸楽の里服部緑地

【販売・サービス・飲食】
阪急オアシス、蓬莱、伊藤ハムフードソリューション、セントラルフルーツ、ゴンチャロフ製菓、ＪＡＬＵＸエアポート、ウエルシア薬局、イオンリテール近畿カンパニー、Ｇ－７バイクワールド、アヤハディオ、宝塚ゴルフ倶楽部（キャディー）（3）、ヤマダデンキ（3）、ＮＳハートフルサービス関西

《公務員》
自衛隊（5）

■令和４年度府立園芸高校卒業生徒の進学先一覧

《大学・短大進学》

【関連学部】
（国立）香川大学農学部応用生物科学科、京都教育大学教育学部技術領域、鳥取大学農学部生命環境農学科
（私立）大阪青山大学健康科学部健康栄養学科（4）、日本大学生物資源科学部環境学科、日本大学生物資源科学部アグリサイエンス学科、近畿大学農学部環境管理学科（2）、近畿大学農学部応用生命化学科、神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科、摂南大学農学部農業生産学科（2）、摂南大学農学部食農ビジネス学科、相愛大学人間発達学部発達栄養学科（2）、東海大学農学部動物科学科、龍谷大学農学部農学科（2）、龍谷大学農学部食料農業システム学科
（短大）大阪夕陽丘学園短期大学キャリア創造学科ブライダルデザインコース、東洋食品工業短期大学包装食品工学科

【非関連学部】
大阪観光大学観光学部、大阪商業大学公共学部公共学科、関西国際大学経営学部経営学科、神戸国際大学経済学部経済経営学科、相愛大学人文学部人文学科、帝塚山大学心理学部心理学科、佛教大学文学部歴史文化学科

《専門学校・各種学校等進学》

【農業大学校】
岡山県農林総合センター農業大学校、岐阜県立園芸国際アカデミー、鳥取県立農業大学校（2）、兵庫県立森林大学校、兵庫県立農業大学校、山口県立農業大学校、和歌山県立農林大学校

【医療・衛生】
大阪ベルェベル美容専門学校、東洋医療専門学校、阪奈中央看護専門学校、平成医療学園専門学校、育成調理師専門学校、大阪ベルェベル美容専門学校（2）

【教育・社会福祉】
大阪保健福祉専門学校、箕面学園福祉保育専門学校

【工業】
近畿測量専門学校、修成建設専門学校、清風情報工科学院、ＨＡＬ大阪、日本分析化学専門学校（2）、日本理工情報専門学校自動車整備科

【商業事務】
大阪法律公務員＆スポーツ専門学校、大阪ＩＴプログラミング＆会計専門学校、大阪ビジネスカレッジ専門学校

【文化・教養】
ＯＣＡ大阪デザイン＆テクノロジー専門学校（2）、大阪ＥＣＯ動物海洋専門学校（2）、大阪デザイナー専門学校、大阪ペピイ動物看護専門学校、大阪ホテル専門学校、駿台観光＆外語ビジネス専門学校、大阪デザイナー専門学校

《その他》
ＩＮＡ職業支援センター、スクールきると、総合学園ヒューマンアカデミ大阪校、タキイ研究農場附属園芸専門学校、バンタンゲームアカデミー大阪校、関西調理師学校

●令和４年度　幹事

フラワーファクトリー科	愛輝子凛也斗紗陽斗仁 深大夏菜琉一一湧悠唯 神小阿福鈴福永藤富高 田櫃部永木井富川永橋
環境緑化科	
バイオサイエンス科	

異動職員

【令和３年】

退職

藤野章子	ＢＳ	
関　哲也	体育	
毛戸淑子	英語	

離任

則松直人	ＢＳ	府立淀川清流高校へ
明石秀夫	国語	府立箕面東高校へ
今川裕太	社会	大阪教育大附属池田校舎へ
河原恵梨	国語	府立懐風館高校へ
早川民明	ＦＦ	府立なにわ高等支援学校へ
樫原佐代子	ＫＲ	府立農芸高校へ

【令和４年】

退職

真鍋政明	校長	
足立享志	ＦＦ	
中野　遼	ＦＦ	
葛和真優	ＢＳ	
薬師寺素子	養護	
横山亜郁	ＢＳ	
坂口雅彦	ＢＳ	
坂口美代子	ＦＦ	

離任

永井隼人	体育	府立千里星雲高校へ
坂東咲葉子	英語	徳島県立高校へ
曽我部恭寛	社会	神奈川県立高校へ
橋詰五百騎	ＫＲ	教育庁へ
中村まどか	理科	府立茨木西高校へ
脇谷峰子	ＢＳ	府立吹田支援学校へ
三神昭代	数学	兵庫県立高校へ

編集部からのお願い

下記について何でも結構ですので情報を提供して下さい。

1．旧校歌、応援歌の歌詞や楽譜をお持ちの方の提供
2．現校歌にまつわる経緯等について
3．校章にまつわる経緯等について
4．昭和30年代後半に庭園に「白鳥」が２羽飼われていたことについて

編集後記

コロナ禍も３年を越え、やっと終息の域に達したように見えます。しかし、インフルエンザや肺炎等の別の感染症の顕現化、その上、年々厳しく大きくなる風雨災害、台風の巨大化、世界的な猛暑の連続！油断なりません。目を転じると、侵略戦争や内戦の常態化。国連の機能不全状態など。社会不安が益々つのってきています。世界各国に内向きな思潮が蔓延る状況から目が離せません。現在は、デモクラシーとアノクラシーのせめぎあいの時代と捉える学者もいます。バランスある社会を待望したいものです。

我が園芸高校ならではの伝統は、人間と自然の共存と交流を肌身に感じて青春時代を過ごした貴重な環境で育ったことです。我が母校から次世代の社会貢献の人材を輩出していきたいものです。110周年は絶好の機会となると願っています。